

地区ぐるみの活動を紹介

町解放文化祭

11月25～27日の3日間、日野町解放文化祭（町、町教育委員会、部落解放同盟下榎支部主催）が、下榎隣保館と下榎集会所で開催されました。

今年で28回目になる今回の文化祭では、「暮らしの中に人権の輪を広げよう！」をテーマに、地区活動のビデオ上映や、隣保館学習講座での学習の成果や子どもたちの作品などが展示されました。

また、27日には野菜の販売や餅つきが行われ、つきあがった餅はぜんざいと雑煮にして訪れた人たちにふるまわれました。



子どもたちもいっしょに餅とり

生涯学習の成果を発表

町公民館まつり

公民館まつり（町公民館主催）が、11月25～29日の5日間、町公民館で開催されました。

期間中は、陶芸、書道、手芸や生け花などのグループ活動の作品がずらりと展示され来場者の目を楽しませたほか、料理、七宝焼、ちぎり絵などの教室も開かれ、来場者との交流の場面もありました。

公民館まつりには約20グループ



まつりのオープニングは黒坂小児童による可愛い傘踊り



可憐な和紙人形づくり教室

が参加し、日ごろの趣味や生涯学習の成果の発表の場として毎年開かれており、今年で6回目になります。

ゴルフで親睦を

町民ゴルフ大会

町体育協会ゴルフ部主催の町民ゴルフ大会が、11月6日、神郷カントリークラブ（岡山県）で開催されました。当日は大変な雨の中での大会になりましたが、ゴルフ愛好者同士、久しぶりの親睦を深めました。

大会成績

- 優勝 山根寿子さん
- 第2位 渡部不二夫さん
- 第3位 大東千足さん
- 第4位 大許強さん
- 第5位 田貝英雄さん
- ベストグロス 富田弘文さん



大会初の女性チャンピオンが誕生



小学生から大人まで同時にスタート

21 チームが力走！

町駅伝競走大会



白いテープを切る喜び

11月19日、第45回体力づくり日野町駅伝競走大会（町体育協会主催）が根雨小学校で開かれました。参加したのは小学生から一般までの21チーム。競技は根雨小学校をスタートして津地または安原で折り返す10キロから14キロの3コースで行われました。選手は冷たい雨が降る中、沿道の声援を受けながら最後まであきらめずに中継点を目指して走り抜きました。

大会の結果は次のとおりです。

※優勝チームのみ掲載

小学生の部 根雨スポーツ少年団C
 中学男子の部 向原和紀チーム
 中学女子の部 フレッシュガールズ1号
 一般男子の部 チーム走る仲間たち
 一般女子の部 日野高校駅伝部
 高校男子の部 日野高校スキー部

人権意識を育てよう

人権週間事業所訪問



一人ひとりの人権が守られる社会をつくりましょう

身の回りの人権問題を考え、一人ひとりの人権意識を育てようと、12月4日から10日まで、第57回人権週間が行われました。

5日には、人権擁護委員の安達嘉夫さん、鳥居良光さん、山田厚弘さんが町内の各事業所を訪れ、人権啓発のチラシを手渡すなど、差別のない明るいまちづくりを呼びかけました。

人権擁護委員は、国からの委嘱を受け、月1回の人権相談や広報活動などの啓発活動を行っています。

新しいまちの特産品に

ホンモロコ料理講習会

町内の休耕田の一部で養殖されているホンモロコの普及を目的に、料理講習会（県栄養士会主催）が12月4日、開発センターで開かれました。

ホンモロコはコイ科の淡水魚で、高級食材として取引されています。琵琶湖の固有種とされていますが、最近各地で養殖されています。

日野町では、今年の5月から町内の生産者5人により、休耕田を利用した養殖が行われています。生産者代表の田口仁さんは、「日野のきれいな水で養殖できるので、この地域に合った産業になると思う。休耕田の解消のためにも養殖を軌道に乗せたい」と語りました。

講習会には、郡内の生産者、飲食店経営者や栄養士など約30人が参加。ホンモロコのから揚げや天ぷら、味噌煮などの調理実習と試食を行いました。



ずらり並んだホンモロコ料理